

総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会小委員会の設置について

分科会等名：安全目標の検討小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○総合工学委員会 機械工学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	<p>23期までの小委員会では広い分野の工学システムにおける安全・安心・リスクに関して長年検討を進めてきた。その結果、工学システム全体を横並びに見て共通の安全目標のあるべき姿と各分野についての検討結果をまとめ、「工学システムに対する社会安全目標の基本と各分野への適用」を日本学術会議の報告として前期に公表した。</p> <p>今期はその報告をベースとして、各分野の安全目標をより具体的に検討し数値提案も含め進化させる。その上で各分野の安全目標の共通の基盤となる基本概念を明確化させる。安全目標のガイドラインには社会的影響等も含まれることから、人文社会科学系の考え方も考慮し、数値目標のあり方の検討も行う。</p>
4	審議事項	<p>1. 各工学システムにおける安全目標の具体的提案</p> <p>2. リスクとベネフィットの関係における安全目標</p> <p>3. 各分野安全目標の共通基本概念の明確化</p> <p>4. 社会的影響と安全目標に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	平成30年1月25日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続